2012-B	
拠出金・基金の名称:	国際赤十字・赤新月社連盟拠出金
種　　別	(イヤーマーク)　　ノン・イヤーマーク

拠出先の国際機関名：国際赤十字・赤新月社連盟（IFRC）

【所管官庁担当局課・室名】：外務省 国際協力局 緊急・人道支援課

【当該任意拠出金の目的・用途等】
自然災害被害者に対する支援。

最近3年間の我が国支払額及びODA率

単　位	邦　貨（千　円）	外貨1（千ドル）	外貨2（千　　）	レート	ODA率（%）
平成24年度	324,000	4000	－	1米ドル ＝ 81円	100%
平成23年度	604,310	6,790	－	1米ドル ＝ 89円	100%
平成22年度	677,740	7,210	－	1米ドル ＝ 94円	100%

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】
IFRCは，各国赤十字・赤新月社の国際連合体であり，自然災害・緊急災害時の被災者に対する救援活動を主な任務としている。災害時に各国赤十字・赤新月社間の調整や国際救援活動の指揮にあたる他，各国社の人道機関としての能力強化のための開発協力を実施。2008年の中国四川省地震や2010年のハイチ大地震においても，人道支援活動に指導力を発揮し，我が国赤十字社を含む各国赤十字・赤新月社間の調整を行い，被害者の救援に大きな役割を果たしている。2012年には，自然災害の被害が発生したアフガニスタン，干ばつの被害の著しいアフリカの角の各地域等を支援した。
また，2009年11月から，IFRC会長は近衛忠煇日本赤十字社社長が勤めており，我が国との協力関係が強化されている。
なお，IFRCは，2007年7月には，ジュネーブ本部内の5つの地域部を廃止し，地域事務所を世界7カ所に設置することにより，事業の合理化を進めている。